

## サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>排出量（スコープ3）の把握

タムロンは環境省のサプライチェーン排出量算定支援を受け、サプライチェーンにおける間接的な温室効果ガス排出量（スコープ3）について2016年度から算定を行っています。

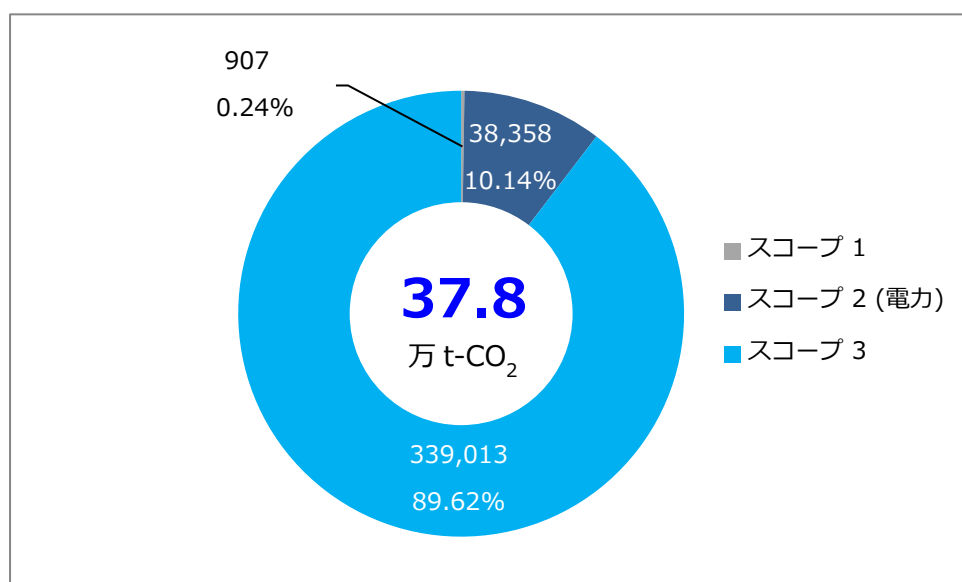
### <スコープ1・2・3排出量と割合>

対象：タムロングループ（2024年度）

スコープ1（燃料の使用などによる直接的な温室効果ガス）：**907 t-CO<sub>2</sub>**

スコープ2（購入した電気、熱の使用により発生する間接的な温室効果ガス）：**38,358t-CO<sub>2</sub>**

スコープ3（サプライチェーンにおける事業活動に関する間接的な温室効果ガス）：**339,013t-CO<sub>2</sub>**



## <スコープ3 カテゴリ別排出量・割合・算出方法>

対象：タムロングループ（2024年度）

スコープ・カテゴリ	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	割合 (%)	算出方法
スコープ1 (直接排出)	907	0.24%	—
スコープ2 (間接排出)	38,358	10.14%	—
スコープ3 (サプライチェーン)	339,013	89.62%	—
カテゴリ1 購入した 物品、サービス	240,389	70.91%	活動量：購入した原材料、部品、梱包材及び広告宣伝費 事務用品、消耗品 等 原単位：品目毎の排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ2 資本財	58,091	17.14%	活動量：タムロングループの設備投資額 (有価証券報告書 第73期「有形固定資産」) 原単位：資本形成部門を精密機械とした場合の排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ3 スコープ1,2以外 の燃料およびエネ ルギー活動	6,033	1.78%	活動量：購入した燃料（電気、重油、ガソリン、灯油など） の金額データ 原単位：燃料種別毎の排出原単位 (Inventory Database for Environmental Analysis データベース ver.2.3)
カテゴリ4 輸送、配送 (上流)	25,664	7.57%	活動量：購入した製品・サービスのサプライヤーから 自社への物流量 原単位：輸送手段毎（トラック、航空便）の排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)  トラック：シナリオを設定し、改良トンキロ法で算定 航空：国土交通政策研究所 簡易算定ツールを使用して算定
カテゴリ5 事業廃棄物	546	0.16%	活動量：廃棄物種別（金属くず、紙くず、廃油、廃プラスチック類、ガラス・陶磁器くず）の排出量 原単位：廃棄物種別の排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ6 出張	1,022	0.30%	活動量：社員が出張の際、利用した移動手段別の交通費支給額 原単位：移動手段毎の排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)

カテゴリ	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	割合 (%)	算出方法
カテゴリ 7 通勤	6,941	2.05%	活動量：社員への通勤による交通費支給額 原単位：移動手段毎の排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ 8 リース資産 (上流)	9	0.00%	活動量：営業拠点などの賃借している建築物 原単位：単位床面積当たりの排出原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ 9 輸送、配送 (下流)	-	-	対象外 (製品の代理店納入以降の輸送費の負担はしていないため)
カテゴリ 10 製品の加工	-	-	対象外 (弊社製品は完成品であり、製品納入後の加工がないため)
カテゴリ 11 製品の使用	202	0.06%	活動量：製品の生涯消費電力（年間販売数の総和） 原単位：製品の生涯使用回数は耐久試験に用いている数値 を使用。製品仕様記載の消費電力を使用 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ 12 製品の廃棄	114	0.03%	活動量：製品、容器包装材の廃棄物種類別の重量 原単位：棄物種類別の原単位 (排出原単位データベース Ver.3.4)
カテゴリ 13 リース資産 (下流)	-	-	対象外 (会社所有で他事業体へリースした資産はないため)
カテゴリ 14 フランチャイズ	-	-	対象外 (事業形態がフランチャイズ方式でないため)
カテゴリ 15 投資	-	-	対象外 (製造業であり、投資や金融サービスに関する活動をしていない ため)